

道警

安全・安心 かるた



北海道警察本部

あ

危ないよ

スマホに集中

隙だらけ

電車やバスの車内、待合室などでスマホや携帯電話に集中しすぎると、周囲の迷惑になるだけでなく、身の回りの物が盗まれる危険性が高まります。

また、歩きながらスマホや携帯電話を使用すると、他の歩行者に迷惑がかかったり、事故に巻き込まれる原因となります。



い

飲酒事故

一杯だけが

命取り

飲酒して運転すると、気が大きくなり、スピードを出しすぎたり、注意力の低下により第三者を巻き込む重大事故を引き起こす危険性が高まります。

「ちょっとしか飲んでいないから」「すぐ近くだから」と安易に運転せず、「飲酒したら運転しない」「運転するのなら飲酒しない」を守りましょう。



う

後ろから

忍び寄る影

夜の道

夜間に帰宅途中、急に後ろから抱きつかれたり、バッグをひたたくられる被害が発生しています。

夜の一人歩きは、緊張感を持ち、周囲を見回す習慣をつけましょう。

また、人通りの少ない暗い道は避け、防犯ブザーを携帯していつでも使えるように準備しておきましょう。



お

オレだオレ！

名前を言っ
てよ

どなたです？

振り込め詐欺は、被害者の弱みや親子の情愛等につけ込んで、被害者をだまし、現金を振り込ませる悪質な犯罪です。
日頃から、家族間で連絡を取り合い、「家族の絆」で被害を防止しましょう。
また、不審な電話がかかってきたら、安易に振り込まず、警察や家族に相談しましょう。



え

演奏で

地域と心の
パトロール

パトロール

道警音楽隊は、交通安全運動や防犯運動などのパレードや演奏会をはじめ、小・中学校での音楽鑑賞会など幅広い演奏活動を行っています。
道民の皆さんと警察を結ぶ「音の架け橋」として、道内各地で多くの方とふれあいを深めながら活動を行っています。



き

気を付けて！

青になつても

右左

道路を渡るときは、信号が青色になつても、左右をよく見て、車が止まるのを確かめてから渡り始めましょう。
また、少し遠回りでも信号機や横断歩道が設置されている交差点を利用するように心がけましょう。



か

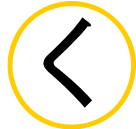
還付金

甘い話は

おっ金

「先に保証金を払え」「必ずもうかる」は詐欺です。
万が一、被害に遭った場合、被害額を最小限にするために、一日あたりのＡＴＭ利用限度額を引き下げましょう。
また、在宅しているときであっても、物理的に犯人からの電話を遮断するために、留守番電話に設定しましょう。





暮^くれるまで

採^とり続^つけたら

命^{いのち}取り



山菜採りの愛好家が、行者ニクやタケノコ採りのために入山し、日が暮れるまで採り続け、道に迷ったり沢に転落する事故が起きています。慣れた山でも、油断すると「危険な落とし穴」があることを忘れず、事故に注意して山菜採りを楽しみましょう。



拳銃^{けんじゅう}を

入^いれない出^ださない

使^{つか}わせない

拳銃を使用した凶悪犯罪は、依然として後を絶ちません。拳銃を輸入させない、輸出させない、使用させないために、そして「拳銃のない安全・安心な社会をつくるために、皆さんからの情報提供をお願いします。



困^{こま}ったら

か^あけて安^{あん}心

相^{そう}談^{だん}電^{でん}話^わ



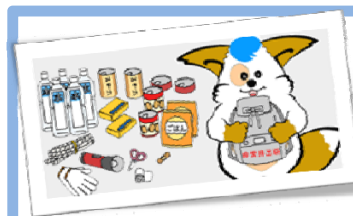
警察では、身の回りにおける出来事、生活の安全等に関する幅広い相談、また、警察業務についての要望・意見を受け付けています。警察本部と各方面本部の相談センターには、警察相談専用電話「#9110」を設置していますので、お気軽に相談してください。



災^{さい}害^{がい}に

備^{そな}えて安^{あん}心

我^わが家^やの防^{ぼう}災^{さい}



災害は、いつ、どこで、どのように起こるかわかりません。突然やってくる災害から身を守るため、普段から災害に対する備えをしっかりと持つことが大切です。災害が発生し、自治体から避難の指示などがあった場合は、まず落ち着いて行動し、市町村職員や警察官の指示に従って避難しましょう。

す

滑ります

オヤジのギャグと

凍結路

積雪や凍結路面の停止距離は、夏の乾燥した路面の三倍から十倍以上と言われています。冬道で車を安全に走行させるためには、十分な車間距離と路面状況に合った速度、早めのブレーキ、じっくり長いブレーキなど、夏とは違う運転感覚が必要です。



し

自転車は

防犯登録

ツーロック

大切な自転車を盗難から守るために、自転車に備え付けの鍵以外にも、U字型やワイヤ型の丈夫な鍵を付けるなど、ツーロックに心掛けましょう。また、万が一被害にあったときの早期発見のために、自転車の防犯登録を行いましょう。



そ

相談は

シャープクイック

110番



110番は、事件・事故などが発生した場合に、警察へ緊急通報するための電話です。急を要しない相談や照会などは、警察相談電話#9110または、最寄りの警察署などへお問い合わせください。



せ

セールの

甘い言葉に

騙されない

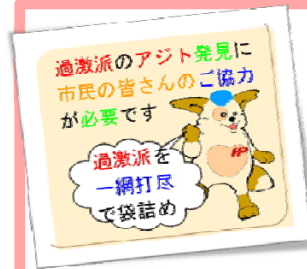
悪質商法の被害に遭わないためのキーワードは、「悪質業者は、う・そ・つ・き」です。「うまい話を信用しない」「そつだんする」「つられて返事をしない」「きっぱり！はつきり！断る！」を心掛け、不安に感じるときはすぐに警察に相談しましょう。



うまい話を信用しない
そうだんする
つられて返事をしない
きっぱり！はつきり！断る！

ち ちよつと変^{へん}

あそここの部屋は^{へや}
アジトかも



極左暴力集団は、マンションの一室を「非公然アジト」として使用し、組織的に違法な調査活動を行っています。
過激派の壊滅のためには、皆さんの情報提供が必要です。
身の周りで、「変だな」と思うことがありましたら、警察まで通報をお願いします。

た ダメ。ゼツタイ。

やくぶつ らんよう
薬物乱用

ダメ。ゼツタイ。

覚醒剤や大麻などの薬物を乱用すると、身体や精神がボロボロとなり、場合によっては死に至ることもあります。
一度だけという好奇心や遊びのつもりでも、薬物の強い依存性によって、自分の意志では止めることが出来なくなる危険性もあります。
絶対に手を染めてはいけません。

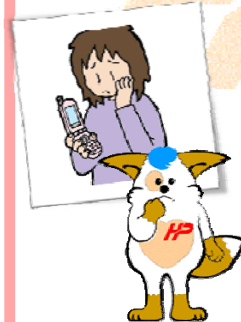
覚せい剤、ダメ!!



て 出^で会^あい系^{けい}

危険^{きけん}がいつぱい
潜^{ひそ}んでる

インターネットの出会い系サイトは、ワンクリックで簡単に出会いが求められる一方、サイトを通じて人と会ってしまうと、様々な犯罪に巻き込まれる危険性もあります。
出会い系サイトには、危険が潜んでいることをしっかりと認識しましょう。



つ 続^{つづ}けよう

あんぜん かくにん
安全確認

ぼうはん たいさく
防犯対策

警察では、路上強盗、空き巣などの街頭犯罪や侵入犯罪、振り込め詐欺などの住民が身近に不安を感じる犯罪、子どもや女性に対する犯罪等を抑止するための各種防犯活動を行っています。
地域の安全安心のため、皆さんの継続した協力ををお願いします。



な

夏休み

開放感に

甘いワナ

家庭は最も身近な社会です。
お子さんに社会のルールやマナーを守らせ、
善悪のけじめをつけさせましょう。
「帰宅時間が不規則になり、夜遊びや外泊が
多くなった」「親に隠れて長時間インターネット
を利用するようになった」などの兆候には要注
意です。



と

どこ見てる

ケータイ・スマホは

停車して



自動車や自転車を運転中に、携帯電話やスマホ
を使用したわき見による交通事故が多く発生して
います。
携帯電話やスマホを使用しながらの運転は、集
中力が散漫となり、スピードの出し過ぎや歩行者
発見の遅れにつながります。
電話やメールをするときは、必ず安全な場所に
停車して行いましょう。



ぬ

ぬかりない

地域の安全

光る目で

防犯上で大切なことは、「自分の安全は自分で
守る」という自主防犯意識を高めること、「自分
は犯罪の被害に遭わない、自分は大丈夫」という
意識を払拭すること、「互いに見守り、助け合う
地域社会をつくる」という意識を持つことです。
皆さんの光る目で、地域の安全を守りましょう。



に

臭い追い

犯人捜す

警察犬

警察犬は、犯罪の現場に残されている犯人の臭い
や犯人が使用した凶器・所持品などから、犯人の逃
走経路やその犯行を解明する仕事をしています。
そのほか、行方不明者や災害の被災者の捜索、爆
発物の検索など、色々な警察活動に活躍しています。
警察犬の嗅覚力は、人間の三千〜一億倍とも言わ
れています。





ね

眠いとき

休憩はさんで

事故防止

睡眠は二時間に一回のサイクルで襲ってくる
と言われています。
疲れや眠気を感じたら、直ちに最寄りの
道の駅、駐車場などで休憩しましょう。
また、同乗者は、ドライバーが疲れている
ようなら、休憩を勧めましょう。



の

のんびりと

ゆっくり走ろう

北海道

先を急ぐあまりスピードを出しすぎたり、
無理な追い越しをすることは、重大事故の
原因となります。
天候、路面状況に合わせた運転を心掛け、
無理のない運転計画を立てましょう。
また、気持ちと時間に余裕を持ち、ルール
やマナーを守りましょう。



は

反射材

暗い夜道の

護身術

夜、車のライトが見えていても、ドライバー
からあなたの姿が見えているとは限りませ
ん。
夜間に外出するときは、出来るだけ明るい
服装を心掛けるとともに、持ち物や体に夜
光反射材をつけ、光って目立ちましょう。



ひ

広げよう

被害者支援の

社会の輪

より充実した被害者支援には、地域社会
が一丸となった取組が必要です。
社会全体で、被害者を支える取組を広
げ、被害者の心情などを知り、地域におけ
る各種被害者支援活動への積極的な参加
をお願いします。





ヘルメット

ぼくのだいじなおともだち

自転車は、不安定で転倒すると怪我につながるやすい乗り物です。乗車用ヘルメットは、転倒した場合などに、頭部への衝撃を軽減する大きな効果があります。子どもが自転車を運転するときや、幼児を幼児用座席に乗せるときは、乗車用ヘルメットをかぶらせるようにしましょう。

ヘルメットをかぶって乗ろう！



振り向いて

後部座席も

ベルトよし

自動車を運転するときは、後部座席を含めたすべての座席でのシートベルト着用が義務付けられています。自動車内に安全な座席はありません。全員のシートベルト着用を確認してからスタートしましょう。



万引きは

犯罪です

してもさせても

万引きをすることはもちろん、万引きの見張りをする、万引きを命令する、盗んだ品物をもろう、買うことは、自分が万引きしていなくても犯罪になります。万引きは窃盗罪という犯罪であるという認識を持ちましょう。



暴走を

しないさせない

見に行かない

暴走族は、信号無視や蛇行運転を繰り返したり、爆音により地域住民の平穏な生活を脅かすなど極めて悪質な集団です。暴走族を根絶するために、暴走を「しない」「させない」「見に行かない」という三つの運動を地域ぐるみで推進しましょう。





み

見守ろう

地域の子ども

皆我が子

犯罪を減らし、地域の子どもたちが安心して暮らせる地域社会を築くためには、犯罪が起きにくい「安全で安心なまちづくり」を進めることが大切です。
地域みなさんの自主防犯活動により、子どもたちが安心して暮らせる社会をつくりましょう。

む

無施錠の

窓から侵入

ご用心

泥棒は、みなさんの家を狙っています。短時間の外出でも、必ずドアや窓などに鍵をかけ、置き錠は絶対にやめましょう。また、長期間留守にするときは、新聞や郵便の配達を止めるなど、留守を悟られないように工夫しましょう。



駐車禁止

め

迷惑だ

路上駐車は

事故のもと

交差点付近の違法駐車は、通行する車両や歩行者の見通しを妨げ、発見が遅れるおそれがあり、交差点事故の原因となります。
また、住宅街での違法駐車は、駐車車両の死角からの子どもの飛び出しや、夜間には走行車両が駐車車両に気付かず衝突するなど、交通事故の原因になります。絶対にやめましょう。

も

紅葉狩り

クマが出没

要注意

紅葉狩りや山菜採りで山に入るということは、ヒグマに遭遇する危険性も高くなるということです。
ヒグマとの出会いを避けるためにも、複数人で行動し周囲の警戒を怠らないこと、鈴やラジオを鳴らし、人がいることを知らせるなどが必要です。



注意



ゆ

雪下ろし

安全確認

複数で

春先には、寒暖の差が大きくなり、屋根の雪が落ちて下敷きになったり、雪下ろし作業中に転落するなどの事故が発生しています。雪下ろしの際は、必ず転落防止用ロープを装着し、複数で安全を確認しながら行いましょう。



や

山登り

体力・技量を

考えて

山岳遭難を防ぐためには、十分な装備とゆとりある計画を立て、自分の体力や技量に合わせた登山を心掛けましょう。また、登山計画書を家族や警察に提出したり、天候が悪化しそうな場合は、登山を中止することも大切です。



ら

楽をして

儲ける話は

要注意

「必ず儲かる」「高値で買い取る」などと嘘を言つて現金をだまし取ったり、「ギャンブルで必ず勝てる」などと嘘の情報を売るように装って、現金をだまし取る詐欺が多く発生しています。楽をして儲ける話は詐欺です。引っ掛かっ



よ

よく見たら

似てるよあいつに

指名手配

一人でも多くの指名手配犯人を早期に検挙するためには、捜査に対するみなさんのご理解とご協力が欠かせません。逃走中の指名手配犯人に関する情報は、どんな些細なことであっても「一〇番」又は最寄りの警察署に通報をお願いします。



る

ルール無視？

自転車だって

車だよ



自転車の二人乗りや一時停止無視などによって事故に遭う人が多くなっています。自転車も車両です！飲酒運転や信号無視は、交通違反として検挙されます。一人一人が交通ルールとマナーを守って、安全運転を心掛けましょう。

り

凜として

暴力なんか

屈しない

暴力団は、資金源となる覚醒剤の密売や恐喝、振り込め詐欺などの犯罪を敢行し、道民の日常生活に大きな脅威や不安を与えています。みなさんも、「暴力団を恐れない」「暴力団を利用しない」「暴力団に金を出さない」を合い言葉に、暴力団を社会から追放しましょう。



ろ

ロックして

車の中は

からっぽに

泥棒は、あなたの車を狙っています。自動車から離れるときは、車内には物を置かず、短時間でも必ずエンジンキーを抜いて、ドアをロックしましょう。また、明るく人目に付きやすい場所に駐車するように心掛けましょう。



れ

レスキュー隊

命を助ける

プロ集団

北海道警察レスキュー隊は、災害等緊急事態の発生に備え、様々な訓練を実施しているプロ集団です。大規模災害が発生したときには、被災者の救出や住民の避難誘導、行方不明者の捜索などの活動を行い、人命救助や被害の拡大防止に活躍しています。





わ

忘れない

あの日あの時

大震災

日本では、過去に多くの大震災が起き、多くの方が犠牲となっています。災害が発生したときの備えとして、家族が離ればなれになったときの集まる場所や連絡の方法、災害時に持ち出す家族の大切なものなどを家族全員で確認しておきましょう。



気

を

つけよう

車は急に

止まらない

車は急には止まりません。ドライバーのみなさんは、進路前方の安全確認をしっかり行い、高齢者や自転車の動きに十分注意しながら運転しましょう。また、歩行者は、車の運転手から自分が見えていないかもしれないということを認識し、無理な歩行や横断は控えましょう。

ほくとく

ん

安全安心

願ってる

ほくとくんは、北海道に棲む様々な動物たちをイメージしています。
★大きなウサギの耳で道民の意見や要望を聞き
★フクロウの良く見える目で安全を守り、
★馬の速い足で事件や事故に素早く対応する
など、北海道警察のあるべき姿を現しています。

